

◆平成 22 年度議会による行政評価（事務事業）結果表【総務教育常任委員会】

事業名	区分	評価点による評価			行政側の評価			議会の評価	
		必要性 + 有効性	達成度 + 効果性	項目別 評価 点 価	一次 評価	二次 評価	最終 評価	評価	説 明
NO1 会議録調整費	町	5	0	B	B	B	B	B	①作成日数の短縮、②議運の会議録も必要、③音声反訳システム導入が課題
	議会	5	1	B					
NO2 情報公開費	町	5	1	B	B	B	B	B	①議会だより予算を増額すべき、②施策の町民理解に工夫、③光ファイバー整備が必須
	議会	5	1	B					
NO3 職員研修費	町	4	3	A	A	A	A	B	①成果（内容）を町民に分かるように発表、②研修に臨む職員のモチベーションが大切、③庁舎内の実践的な研修が必要
	議会	4	2	B					
NO4 財政管理費	町	6	3	A	A	A	A	B	①H17 策定の自立プランは財政貢献、②事務事業別予算の編成
	議会	5	3	A					
NO5 車両管理費	町	4	2	B	B	B	B	B	①点検と清掃の実施、②車を大事に乗る職員意識の徹底、③車輛の安全確保を最優先
	議会	4	2	B					
NO6 産業活性化サポート事業	町	4	3	A	A	A	B	B	①事業の内容を分かりやすく（精度を上げる）、②産業団体と内容を検討、③実施者による報告会等の検討
	議会	4	2	B					
NO7 交通安全対策費	町	4	1	B	B	B	B	B	①安全施設の整備促進
	議会	4	1	B					
NO8 バス待合所管理費	町	4	2	B	B	A	A	B	①有償ボランティアが課題、②総合的に利用者を増やすための活用を検討
	議会	4	2	B					
NO9 インターネット事業費	町	4	2	B	B	B	B	B	①政策情報の充実、②ユーチューブ等映像配信の活用（イベント情報）、③町民への普及策(受信体制整備)が必要
	議会	4	2	B					
NO10 確定申告電算化事業費	町	5	3	A	A	A	A	B	①国の施策に合致
	議会	5	2	B					
NO25 福島商業高等学校存続対策費	町	5	1	B	B	B	B	B	①魅力ある学校づくり、②町民の存続意識を高める、③町内外の中学生に対するPR
	議会	4	1	B					
NO26 友好町村交流事業費	町	4	2	B	A	A	A	B	①一般町民の交流促進、②町村合併による影響を防ぐ、③物的交流が課題
	議会	4	2	B					
NO27 A E T 招致費	町	5	2	B	A	A	A	B	①高校存続の方策に活用
	議会	5	2	B					
NO28 読書活動費	町	6	4	A	A	A	A	A	①学校図書の実用を含めて事業を拡大
	議会	5	3	A					
NO29 学校給食センター費	町	8	3	A	A	A	A	A	①地場産品の活用、②給食内容（質、量、満足度、食育）の充実、③美味しいと残さず食べる給食
	議会	7	3	A					
NO30 ファミリースポーツ公園管理費	町	5	3	A	A	A	A	A	①指定管理者制度の検討、②他町の状況を調査し利用者を増やすことの検討
	議会	4	3	A					